

NEWS

みずなみ

会議所ニュース

発行所 瑞浪商工会議所
〒509-6121 岐阜県瑞浪市寺河戸町1043-2
☎0572-67-2222
FAX 0572-67-2230
編集責任者 瑞浪商工会議所
購読料 1部30円
印刷 丸理印刷株式会社

第122回通常議員総会を開催

浜松を視察 ヤマハの技術革新と歴史に触れる

当商工会議所の第122回通常議員総会を6月19日(木)に開催し、令和6年度事業報告並びに収支決算報告が承認されました。また、景山助夫会頭より、令和7年10月末をもって会頭職を退く旨の正式な報告がなされました。

技術と伝統を巡る 浜松視察

今回の議員総会は、静岡県浜松市のヤマハ株式会社イノベーションロードの視察を併せて行いました。参加した30名の役



▲イノベーションロードのロビーにて



▲館長による解説から技術革新の歩みを知る

20年に一度の伝統行事に1300人が参加 瑞浪で盛大に奉曳と奉迎送祭

20年に一度の貴重な神事です。

響き渡る 威勢のよい掛け声

6月7日(土)、伊勢神宮の第63回式年遷宮に伴う御神木奉迎送行事が、瑞浪市で盛大に開催されました。伊勢へと向かう神聖な御神木を迎えるこの行事は、



当日は、瑞浪市・土岐市・多治見市から総勢約1300人が参加。全員が揃いの半纏を身にまとい、「エンヤ、エンヤ」の掛け声を響かせながら、瑞浪駅前から明徳橋までの約600メートルを勢いよく奉曳しました。その様子をひと目見ようと沿道には多くの市

員・議員は、企業ミュージアム「イノベーションロード」を見学。楽器や音響機器など、ヤマハの歴史と革新を象徴する多彩な製品展示を通じて、ものづくりに込められた技術力とデザインの魅力を肌で感じる事ができました。特に、時代ごとの代表的な製品が一堂に展示されたゾーンでは、製品開発の歩みを時系列でたどることができ、多くの参加者が足を止めて見入っていました。また、企業理念やグローバル展開に関するパネル展示もあり、ヤマハの経営姿勢や国際

民や近隣住民が集まり、「このような機会に巡り合えるとは貴重な経験」といった喜びの声も聞かれました。奉曳前には中京高等学校の和太鼓と吹奏楽部が演奏を披露し、行列の出発を力強く後押ししました。明徳橋到着後は瑞浪中央公園に場所を移し、奉迎送祭式典が行われました。

厳かな雰囲気の中、式典では、伊勢神宮御神木御木曳奉賛会長を務める景山助夫・瑞



▲多くの人に見送られ式典会場に向かう(明徳橋)



▲景山奉賛会長(瑞浪商工会議所会頭)の式辞

中山道大湫宿

【大湫町】

描かれた 瑞浪 ⑬

大湫宿は瑞浪市大湫町に所在した中山道の宿場です。江戸から47番目、京都から23番目に位置し、かつては宿を指す場合は「大久手」、村を指す場合は「大湫」と記載したようです。

東の大井宿までは約14km、西の細久手宿までは約6kmで、旧美濃国中で最も高所に位置する宿場でした。下の写真は、天保6(1835)年(37)頃、歌川広重と溪斎英泉による多色刷木版画の連作「木曾海道六拾九次」シリーズの一枚で、歌川広重により描かれたものです。描かれているのは、

的な存在感に感銘を受ける声も聞かれました。その後、議員総会を挟んで浜松市北部の名利・龍潭寺を訪問。井伊氏ゆかりの品々や小堀遠州作とされる池泉式鑑賞庭園を見学しました。アジサイが彩る

境内に初夏の趣を感じながら、しばし足を止めて眺める姿も見られました。一日を通じて、参加者相互の親睦も一層深まる有意義な機会となりました。

浪商工会議所会頭が式辞を述べ、「式年遷宮は日本の伝統・文化・技術を未来へとつなぐ神聖な行事であり、皆様とこの日を迎えられたことを喜び、深く感謝申し上げます」と語り、伊勢への道中がつ

つがなく進むことを祈願しました。式典の後には麗澤瑞浪中学・高等学校の演奏もあり、行事に華を添えました。瑞浪の地に息づく信仰と伝統が、多くの人々の心に深く刻まれた一日となりました。

大湫宿から西に向かつて一組の夫婦が背負子に芝を背負って歩いていく風景で、画面左側にある大きな岩も目を引きます。この絵のモデルとなった場所は、宿場西方約500mにあるポケットパークの休憩所付近といわれ、今もそれらしい岩や景観を見ることが出来ます。

この場所の付近には二つ岩(母衣岩・烏帽子岩)という名所もあり、大湫宿から西に向かつて一組の夫婦が背負子に芝を背負って歩いていく風景で、画面左側にある大きな岩も目を引きます。この絵のモデルとなった場所は、宿場西方約500mにあるポケットパークの休憩所付近といわれ、今もそれらしい岩や景観を見ることが出来ます。

▲岩を背にした峠越えの風景

第66回 瑞浪美濃源氏

七夕まつり

会場：JR 瑞浪駅前

8/9(土) 9日10~22時(予定)
10日10~21時

両日 バサラ演舞と総踊り
チロリン村 駅前 音楽村&フードコート

一緒にまつりを盛り上げませんか?

募集① みずなみ祈願花火募集 (7/14月まで)
申込方法：申込用紙(裏面にもあります)を商工会議所が市内金融機関にお持ちください。
便利なネット決済でのお申込みも可能です。

募集② ステージ出演者募集(7/16(水)まで)
アマチュアの弾き語り、バンド、ダンス、漫才などで、一緒に駅前を盛り上げましょう!
開催日：8月9日(土) 10日(日)
申込・問合せ先：松原 メール paulmatsucartney@gmail.com

募集③ バサラ瑞浪公開踊り練習会 参加者募集
練習日：毎週木曜(19時30分~21時)、日曜18時~21時
場所：瑞浪小学校 体育館
参加自由・直接練習会場にお越しください。
問合せ先：バサラ瑞浪普及振興会 ☎0572-68-2248 (ナガヤ)

募集④ まつりボランティア募集
まつりの企画・運営ボランティアを随時募集しています。
詳細は実行委員会事務局まで。

第66回瑞浪美濃源氏七夕まつり実行委員会事務局(瑞浪商工会議所内) ☎0572-67-2222



相談所だより

お問合せは瑞浪商工会議所へ

瑞浪商工会議所 中小企業相談所
TEL 0572-67-2222
FAX 0572-67-2230
info@mzcl.or.jp

人材定着対策に:

中小企業退職金共済にご加入を!

中小企業退職金共済(中退共)制度は、中小企業の事業主が、従業員の退職金を計画的に準備できる国の退職金制度です。事業主が中退共と退職金共済契約を結び、毎月の掛金を金融機関に納付すること、従業員が退職した際に、その従業員に中退共から退職金が直接支払われます。

▼掛金の一部が助成
▼掛金は全額非課税で、

手数料不要
パートタイマーや家族従業員も加入できる
▼外部積立型で管理が簡単

▼他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能
※一部対象外となる場合があります。
詳しくは、
下記コード
HPよりご
確認ください。また、



▲HP

オンラインによる制度説明会も実施しています。



▲オンライン説明会

人材確保にお困りの企業・事業主向け出張個別相談2025

ジンサポ! Assist in による支援拠点

無料・要予約

「ジンサポ! ぎふ」の企業アドバイザーと、公設の経営コンサルティング機関「岐阜県よろず支援拠点」の専門家コーディネーターが

タッグを組んで、採用・人材育成・定着など人材確保に関するあらゆる悩みの相談に対応します!

岐阜県内に本社・営業所などがある企業
■日時
7月18日(金)、9月12日(金)
各日13時/14時/15時
■場所
多治見市起業支援センター「たじみ経営相談窓口」



▲HP

MINO サステナブルセラミックプロジェクト 説明会 vol.1

7/5[±] 10:00~12:00

会場 セラミックパーク MINO 1階 国際会議場 (多治見市東町4-2-5)

日本最大の陶産地「MINO」から世界に先駆けて不用陶磁器を活用した循環経済の実現を目指すプロジェクト!

- ①窯業を取り巻く環境課題について
②コンソーシアムの立ち上げについて
③不用陶磁器の回収について
④セルペンを使用したりサイクル陶磁器の製造について
⑤プロジェクトのスケジュール感について



▲メール minosuscip@gmail.com



▲Google フォーム

お申込みについて

事前予約は不要ですが、おおよその人数把握のため、ご来場が確定されている場合、FAX・メール・Google フォームのいずれかにてお申込みをお願いいたします。

お問合せ先

MINO SUSTAINABLE CERAMIC PROJECT 準備委員会
事務局: 多治見市役所商工観光課
☎0572-22-1250 FAX0572-25-3400

日本政策金融公庫による金融相談会を開催します

瑞浪商工会議所では、日本政策金融公庫多治見支店の融資担当者に直接相談出来る「金融相談会」を毎月第二木曜日に開催しています。

今後の仕入や諸経費支払資金などの運転資金、店舗改装や車輛・工具の買い替えなどの設備資金の調達をご検討の方、これから創業を検討されている方など、幅広くご相談に対応致します。

是非相談会をご利用ください。

【開催日】 7月10日(木)
8月14日(木)
9月11日(木)

【時間】 10時~15時

【開催場所】 瑞浪商工会議所1階 第一相談室

※定例相談会は事前予約制です。

◎お問合せ先: 瑞浪商工会議所 ☎67-2222

リレー訪問



小司 隆信氏



田中 定氏

今回はNPO法人ワークセンターいちい(ごんり工房)さんのご紹介で司法書士法人たなか事務所さんを訪問させていただきました。田中定さんにお話を伺いました。

創業

現在、当事務所は司法書士2名(田中・小司)、スタッフ3名で業務を行っています。起業前は会社員として経理の職務を担っており、退職金について悩んでいたため、一念発起し、1978年に創業いたしました。会社員時代、経理担当と

身近な街の法律家として...

司法書士法人たなか事務所

1978年に事務所を開業、その後共同事務所「司法書士田中・小司事務所」となり、2007年に法人化、2012年に名称を現在の「司法書士法人たなか事務所」に定め、現在に至ります。地元瑞浪、地域に密着した司法書士事務所を目指し開業してから、その想いは今も変わらず大切にしています。

仕事内容

これまで数多くの不動産登記、商業登記の申請を行ってきました。しかし、登記だけでは市民の方の悩みに対応することができないと考える、遺言、成年後見、債務整理、債権回収、少額訴訟なども積極的に取り組んでいます。年代と性格の違う複数の司法書士が独自の視点で解決方法を検討し、最善の解決策をご提案できるよう努めています。

世の中には、様々な悩みを抱えている方が沢山いらっしゃいます。相続の問題、後見人の問題、債務整理の問題など法律で解決できるものも少なくありません。司法書士と聞くと、敷居が高い、縁遠いイメージを抱かれますが、一人でも悩まず、一度、我々「街の法律家」にご相談ください。法律アドバイザーとして少しづつ皆様のお役に立つことができれば幸いです。

モットー

地域密着、街の法律家として皆様のお悩み解決の助けができればと思っています。



将来について

これまでの経験を生かし、今後も皆様のお悩み事、お困り事に寄り添っていきたく思います。

また、法務局や役所関連等もデジタル化が進むなど我々を取り巻く状況は日々変化しています。今後も長く、皆様に寄り添っていきけるよう、こうした変化にも迅速に対応し、素早く行動を起こしていけるよう取り組んでまいります。

司法書士法人たなか事務所
瑞浪市上平町1-3 小司 隆信 定
☎0572-67-1815

次回はダイキャスト東和産業株式会社さんを訪問します。

第35回 美濃源氏フォーラム 中高生歴史シンポジウム

【主旨】 中学校の部活動が無くなり、地域のクラブ化に形態が変わるのに合わせ、「美濃源氏歴史クラブ」を立ち上げます。文科系の部活動が少ない中で、美濃源氏土岐氏を中心とした歴史クラブのあり方を考えます。

週刊誌「逆説の日本史」を連載し、「真日本の歴史」を提言する井沢元彦氏の講演を始めとして、中高生、教員、研究者の意見発表の機会を設けます。

【日時】 8月10日(日) 13時~17時
【場所】 瑞浪市総合文化センター3階講堂
【講師】 井沢 元彦氏 (作家・歴史研究家)
【演題】 新日本の歴史~部活から歴史クラブ誕生
【会費】 中高生 無料
大学生・障がい者 500円、一般 1,000円
【お問合せ先】 美濃源氏フォーラム
☎090-5108-8374 (井澤)



▲井沢元彦氏

小規模企業共済制度

小規模企業共済は、「小規模企業経営者のための退職金制度」です。

★掛け金は全額所得控除
★受取る共済金は、退職所得扱い (一括受取)

★掛け金は、1千円~7万円 (500円単位)

詳しくは 瑞浪商工会議所 まで

特別企画 酒蔵に聞く！

Vol.2 若葉株式会社
14代目 伊藤郁太郎氏



暖簾の前で写る伊藤氏

日本酒などの麴（こうじ）を使った「伝統的
酒造り」が昨年12月にユネスコ無形文化遺産
に登録され、俄かに酒蔵が注目される中、ここ
東美濃地域では、県内で42年ぶりとなる新た
な酒米「酔むすび」が誕生。注目が集まる日本
酒業界にスポットを当てた特集です。

今回は、若葉株式会社の14代目 伊藤郁
太郎氏にお話を伺いました。

新酒米「酔むすび」について

今まで醸造していたお酒と違いエレガントで上品な味に仕上がりました。お客様からは好評ですが、驚沢な価格帯と捉えられることがあります。仕込み始めてまだ日が浅く、発展途上の酒米であるため、その可能性は未知数です。今後、どのように造るかを絞り込んでいきたいと考えています。

造り酒屋としての思い

「伝統的造り酒屋」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことにより、今まで以上に活動の幅を広げることが求められるようになっていきます。現在、小規模ながら海外へも輸出していますが、もっと海外市場にも販路を見出す必要があると考えます。実際に取り組んでみないとコストや売上への影響はわかりませんが、突破口を見つけたいと思います。

新酒「酔むすび」の販売・PRについて

2月の蔵開きでは、「酔むすび」の発表後だったため、目当ての方もたくさんご来場いただきました。岐阜や名古屋でお酒が好きな人やアンテナを張っている人は「酔むすび」をすでに知っていらっしゃると思いますが、東京ではまだあまり知られていません。今のところは、「新しいお米で造ったお酒」と強調する事で手に取っていただけますが、今後も継続的に選んでいただけるかはわからないため、売り込み方を考えていきたいと思っています。



今後の取り組みについて

日吉の営農などの地元とのつながりを大切に、先代が築き上げてきたものを受け継ぎながら、時代の流れに沿ったお酒造りをしていきたいと思っています。

若葉株式会社 瑞浪市土岐町7270-1
☎0572-68-3168

「土岐川にぎわい活
性化事業」とは、瑞浪
市内を流れる土岐川で
かつて見られたアユの
姿をもう一度見たいと
いう地元の声を聴き、



▲「大きくなあれ!」と願いを込めて放流

土岐川に広がる
子どもたちの願い
今年度は、「きなか
た瑞浪バーベキュー広
場」横の河川敷にて、
天候にも恵まれ、青空

同協会の板垣廣光会
長は、市内を流れる土
岐川を皆が楽しめるス
ポットにしていこうとい
う構想のもと、「きなか
た瑞浪」のPR事業
の一環として、6月5
日(木)にアユの放流体
験を実施しました。



▲最後はみんなで記念撮影!

のもと行われました。
招待された市立桔梗
こども園(土岐町)の
園児27人が、アユ(約
10センチ)を数人ずつ
並びながら「大きくな
あれ!」と元気に声を
かけながら川に放流し
ました。その後、板垣

5月20日(火)商工会議
所2階大ホールにて、一
般社団法人JCI代表理
事柴田雄一郎様を講師
としてお招きし、常識や
固定観念に囚われない、
自分だけの自由なアイ
デアを生み出す思考法
を学びました。
目まぐるしく変化し、
正解の見えない、予測不



「自分だけの答え」をつくる
「アート思考セミナー」

事務局 塚本真之

能な現代社会において
は、自律的に疑問を抱く
思考、今までと違った新
しいものを生み出す思
考が求められます。
本講義では、柴田様
が実際に新規事業の立
ち上げに携わった経験
も踏まえ、「アート思考」
「デザイン思考」「ロジカ
ル思考」という3つの思
考法を使いアイデアを
生み出す手法や、自分た
ちの思考がいかに常識
や枠に囚われているの
かをクイズなども交え
て学びました。ワークシ
ョップでは2つのモノ
を結び付けて新規事業
のアイデアを生み出す
体験をし、アイデアを出
すことが思っていたより
簡単に出来ると感じ
られるセミナーとなり
ました。

会長は園児や先生と
もに記念写真を撮り、
和やかな雰囲気の中で
イベントを締めくくり
ました。
今回放流したアユの
稚魚は、土岐川漁業協

同組合(水野利之組合
長)の協力により関市
から取り寄せたものと。
遊漁情報は同協同
組合HP(下
記コード)を
参照。
QRコード



きなあた瑞浪周年祭
多くの参加者で賑わった野菜の収穫体験



▲ジャガイモの収穫を楽しむ参加者

6月13日(金)から3日
間、瑞浪市農産物等直
売所「きなあた瑞浪」

で周年祭が開催されま
した。期間中は市内外
から多くの方が訪れ、
連日行列が出来るほど
の賑わいとなりました。
店内販売や三角くじ
に加え、初日には農園
で野菜の収穫体験を実
施。家族連れを中心に
36組の参加者が、ジャ
ガイモやキュウリの収

穫を楽しみました。
館内放送をきっかけ
に当日申し込んだ方も
おり、初めて体験され
た方にとっても充実し
た時間となりました。
3日間のイベントは、
活気に満ち、大いに盛
り上がりを見せました。
きなあた瑞浪(土岐町
6059)
営業時間:9時~18時
☎0572-2617
617
定休日:火曜日

新議員紹介

東濃信用金庫瑞浪支
店長 滝本一司氏異動
に伴い、後任の鍵谷友
宏氏が常議員に就任さ
れました。

◆常議員

東濃信用金庫瑞浪支店
支店長 鍵谷友宏氏



丸沼釜戸鉦業協同組
合の理事長交代に伴
い、中島重孝氏が二
号議員に就任されま
した。

◆二号議員

丸沼釜戸鉦業協同組
合 理事長 中島重孝氏



新会長紹介

左記の皆様が7月1
日より会長に就任さ
れました。
瑞浪ロータリークラブ

会長 小栗孝信氏
(小栗孝信税理士事務所)



瑞浪ライオンズクラブ
会長 三輪田幸泰氏
(三輪田設計事務所)



瑞浪桔梗ライオンズクラブ
会長 櫻井克己氏
(有限会社小田水道工業)



新理事長紹介

株式会社平子商店平
子照雄氏が、5月29日
より理事長に就任さ
れました。
瑞浪陶磁器卸商業協同組合

理事長 平子 照雄氏
(株式会社平子商店)



「聞かせて。あなたのちょっといい話」

「ちょっといい話」とは、皆さんが毎日の中で見た・聞いた・体験した心に響く出来事をお話にしたものです。人と人とのつながりの中で感じる嬉しい気持ちや、自分の心にしまっておくだけでもいい「ちょっといい話」を募集します。たくさんのご応募お待ちしております。 ※応募の詳細は、下記二次元コードからご覧ください。

◆応募・お問合せ先
瑞浪市役所 市民協働課 ☎68-9756
◆応募締切 9月30日(火)



